

特別展

沖縄の学童疎開船

「対馬丸」事件

いま生きる私たちへのメッセージ

8月22日の夜、船は沈んだ
人々の命、夢や希望もともに



対馬丸記念館

2023(令和5)年

10月1日(日) ~ 12月27日(水)

ピースおおさか 1階 特別展示室

開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日
入館料 大人250円、高校生150円、中学生以下は無料、65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20名以上は団体割引
主催 公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)
後援 大阪府 大阪市 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会
協力 公益財団法人 対馬丸記念会



〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
JR森ノ宮駅(北出口)・Osaka Metro 森ノ宮駅(1番出口) <https://www.peace-osaka.or.jp>

戦争の足音が近づく 1944 (昭和19)年 8月 21日

子どもたちを乗せた船は 那覇港を出港しました

太平洋戦争中、沖縄ではお年寄りや女性、子どもは疎開するよう指示をされました。1,788名を乗せた「対馬丸」は、8月22日の夜にアメリカの潜水艦の魚雷攻撃を受け、海に沈みました。乗船者のうち約8割の人々が犠牲になり、その多くが学童集団疎開の子どもたちでした。

なぜ、未来ある子どもたちが命を落とさなければならなかったのでしょうか。

いまも世界では、戦争で多くの子どもたちの夢や希望が奪われ続けています。

対馬丸事件から約80年後のいま、パネル展を通じて、あらためて「平和」について考えてみませんか。

対馬丸記念館とは

対馬丸事件の犠牲者の鎮魂と、子どもたちに平和と命の尊さを教え、事件を正しく後世へ伝えるために対馬丸撃沈から60年目にあたる2004(平成16)年に開館。

館内では事件の全容を学び、犠牲者の氏名、生存者や遺族の証言、当時の学校教室や船内の復元、犠牲者の遺影・遺品を見ることができます。

記念館の建つ那覇市旭ヶ丘公園には、対馬丸犠牲者の慰霊碑「小桜の塔」があります。



慰霊碑「小桜の塔」

関連イベント

ウィークエンド・シネマ 毎週土曜日 午後2時からの映画上映会

11月 アニメ「対馬丸 一さようなら沖縄」(75分)

12月 「ぼくたちは見た ガザ・サムニ家の子どもたち」(86分) ※日本語字幕

(ピースおおさか1階 講堂 各日定員160名 申込不要 当日先着順)



大阪空襲を語り継ぐ 平和ミュージアム

ピースおおさか



〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
JR 森ノ宮駅(北出口)・Osaka Metro 森ノ宮駅(1番出口) <https://www.peace-osaka.or.jp>

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
開催期間中の休館日 毎週月曜日
入館料 大人250円、高校生150円、中学生以下は無料、
65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、
20名以上は団体割引

